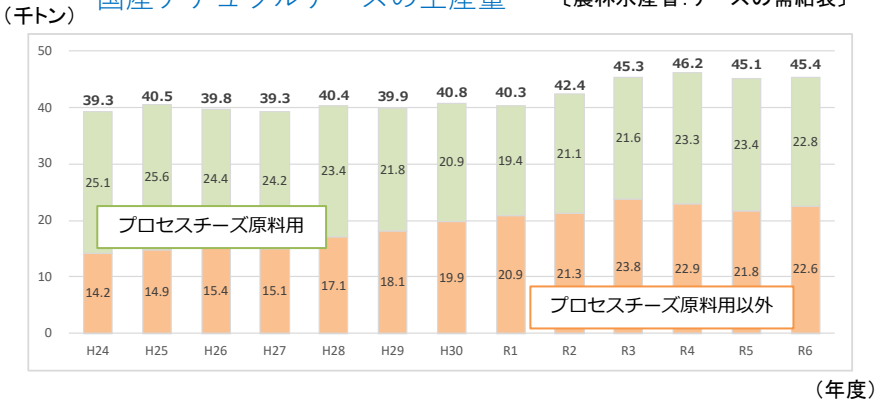


国産チーズの状況

- 国産ナチュラルチーズの生産量は全体として増加傾向（令和6年度45.4千トン）
- 国内のチーズ工房等の数は長期的に増加（約150か所（平成22年）⇒ 347か所（令和6年））
- 国産チーズの品質や評価も着実に向上（国際コンクールでの上位入賞等）

国産ナチュラルチーズの生産量

〔農林水産省：チーズの需給表〕



ノルウェー、ポルトガルで開催されたチーズ国際コンテストで上位入賞

令和5年10月にノルウェーで開催された「ワールドチーズアワーズ」で日本から出品された50品のうち、22品が受賞。令和6年11月にポルトガルで開催された際は54品のうち、21品が受賞。

【スーパーゴールド受賞チーズ】



アカショウビン
三良坂フロマージュ
(R5受賞)



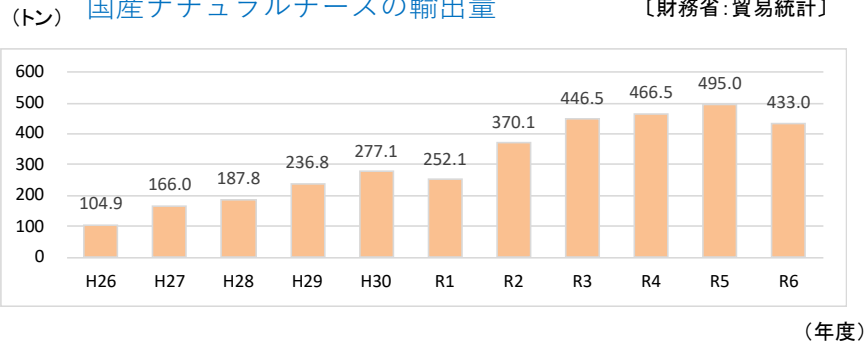
東京ブラウンチーズ
CHEESE STAND
(R5受賞)



瀬棚
CHEESEDOM
(R6受賞)

国産ナチュラルチーズの輸出量

〔財務省：貿易統計〕



米国で開催されたチーズ国際コンテストで上位入賞

令和6年3月に米国で開催された「ワールドチャンピオンシップチーズコンテスト」で日本から出品された34品のうち6品が受賞。【金賞】3品【銀賞】2品【銅賞】1品

【金賞受賞チーズ】



長万部ラクレット
川瀬チーズ工房



プチ・カチョカヴァロ
くずまき高原牧場



加藤牧場濃厚カマンベール
加藤牧場バッフィ

農林水産省の支援策

国産ナチュラルチーズの競争力強化を図るため、令和6年度補正予算において、国産牛乳乳製品需要拡大・競争力強化対策予算を措置し、チーズ工房等の生産性向上（施設整備）と技術研修、国際コンテストへの参加等の品質向上・ブランド化に向けた取組、国産チーズの需要拡大に向けた取組を支援。